

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2013年第36週  
(9月2日～9月8日)

\* 2013年9月11日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年9月12日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年36週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		33週	34週	35週	36週	年累計	36週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	84	63	70	67	2,727	406	18,289
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							2
	細菌性赤痢		2	3	3	25	3	103
	腸管出血性大腸菌感染症	20	33	13	9	256	180	2,726
	腸チフス				1	14	2	42
	パラチフス					16		36
四類	E型肝炎			1		23		87
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1			1	17	2	99
	エキノкокクス症							12
	黄熱							
	オウム病					2		8
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					3		3
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					3		3
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3						2	38
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					3		9
	つつが虫病				1	2	1	143
	デング熱	5	1	3	1	41	2	154
	東部ウマ脳炎							
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						3	85	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		33週	34週	35週	36週	年累計	36週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ポツリヌス症							
	マラリア	1			1	7	1	30
	野兔病							
	ライム病			4		6	1	15
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		2
	レジオネラ症	1	1	2	2	51	26	727
	レプトスピラ症		1			2	2	13
ロッキー山紅斑熱								
2013/9/11集計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

\*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

### ( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

#### 〈二類感染症〉

**結核 67件** 肺結核 45件、その他の結核 7件、無症状病原体保有者 14件、疑似症 1件、年齢は5歳未満 2件、20代 6件、30代 15件、40代 7件、50代 7件、60代 6件、70代 10件、80代 13件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 63件、中国 1件、南アフリカ 1件、国内不明又はフィリピン 1件、国内不明又は渡航先不明 1件であった。

#### 〈三類感染症〉

**細菌性赤痢 3件** 患者 3件、年齢は20代 1件、40代 1件、70代 1件、菌種はソネネ 3件、推定感染地は国内 1件、モンゴル 1件、中国 1件、推定感染経路は経口感染 2件、その他(不明) 1件であった。

**腸管出血性大腸菌感染症 9件** 患者 8件、無症状病原体保有者 1件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 6件、O145 VT2 1件、O26 VT1 1件、O26 VT2 1件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 2件)、10代 3件、30代 1件、40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 9件、推定感染経路は経口感染 3件(うち焼肉 2件)、その他(不明) 6件であった。O26 VT2は保育園での集団感染事例のうちの1事例であった。

**腸チフス 1件** 患者、年齢は10歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染(生卵)であった。

#### 〈四類感染症〉

**A型肝炎 1件** 患者、年齢は30代、推定感染地はエジプト又はタイ、推定感染経路は経口感染であった。

**つつが虫病 1件** 患者、年齢は10代、推定感染地は国内であった。

**デング熱 1件** 患者、年齢は20代、推定感染地はタイであった。

**マラリア 1件** 患者、年齢は30代、病型は熱帯熱、推定感染地はシエラレオネであった。

**レジオネラ症 2件** 肺炎型 2件、年齢は50代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は水系感染(銭湯) 1件、その他(不明) 1件であった。

※ 第35週該当分として〔四類〕レジオネラ症 1件の追加報告があった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年36週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		33週	34週	35週	36週	年累計	36週	年累計
五 類 ( 全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	4	2	2	3	135	16	719
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1	2	1	2	55	5	198
	急性脳炎 *1				1	33	4	270
	クリプトスポリジウム症					2		11
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			11	3	146
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	1	2	27	7	150
	後天性免疫不全症候群	4	7	8	14	324	21	1,036
	ジアルジア症			2		15	1	55
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2			1		7		68
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2		1		1	8	1	16
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	4	2			61	2	556
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3	/	/	/	/			2
	先天性風しん症候群		1	1		8		13
	梅毒	7	16	12	9	294	23	836
	破傷風					3	2	96
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				7	3	43
	風しん	24	21	18	10	3,351	37	13,987
麻疹		2			58	6	196	
2013/9/11集計								

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

\*3 2013年4月1日より指定が解除された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 3件** 腸管 3件、年齢は40代 1件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、性別不明 1件)、その他(不明) 1件であった。

**ウイルス性肝炎 2件** B型 2件、年齢は20代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は性的接触 2件(異性間 1件、性別不明 1件)であった。

**急性脳炎 1件** 病原体不明、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件** 血清群はG群 1件、不明 1件、年齢は40代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は創傷感染 2件(右第4、5足指間足白癬 1件、右足腫のびらん 1件)であった。

**後天性免疫不全症候群 14件** AIDS 2件、無症候キャリア 9件、その他 3件、AIDS患者の年齢は40代 2件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 5件、30代 2件、40代 4件、50代 1件、推定感染地は国内 11件、シンガポール 1件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 14件(同性間 9件、異性間 4件、両性間 1件)であった。

AIDSの1事例は、梅毒との重複感染(第36週報告)を認めている。

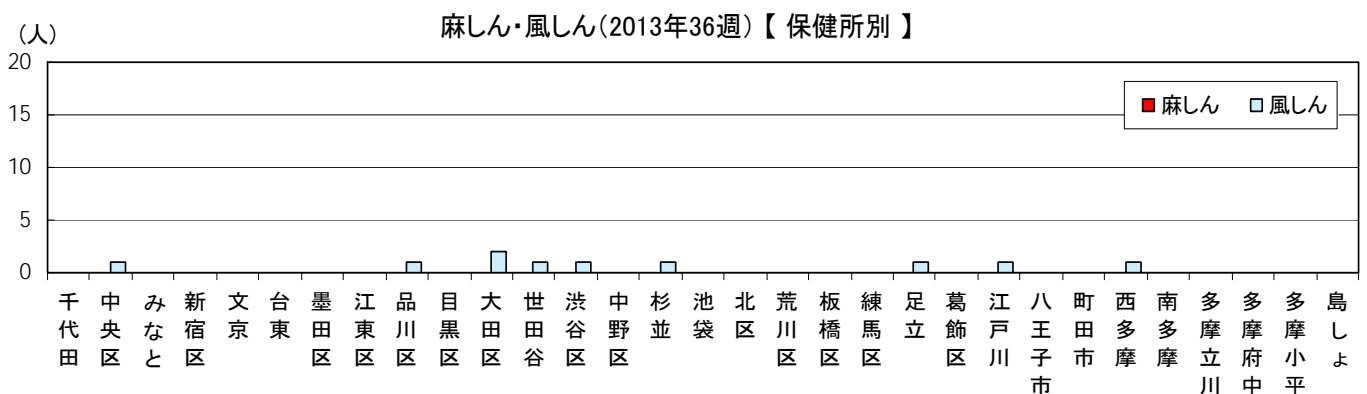
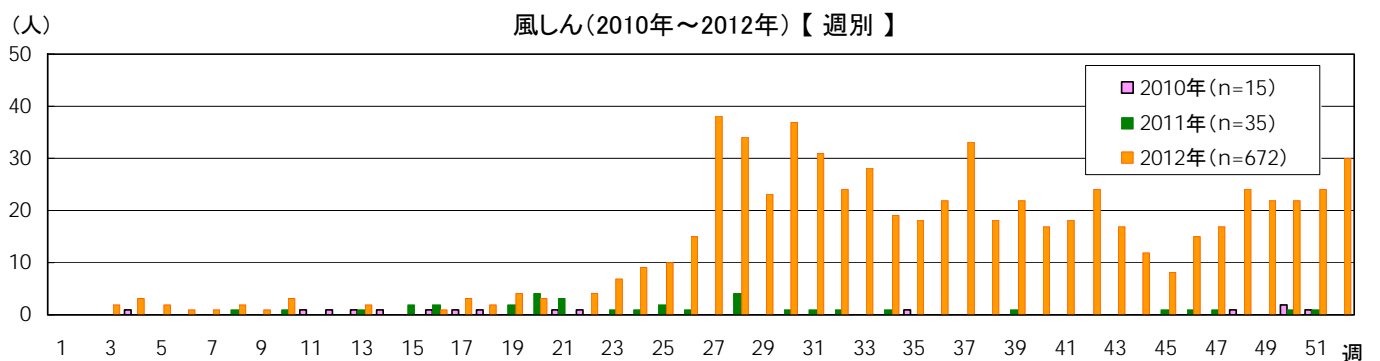
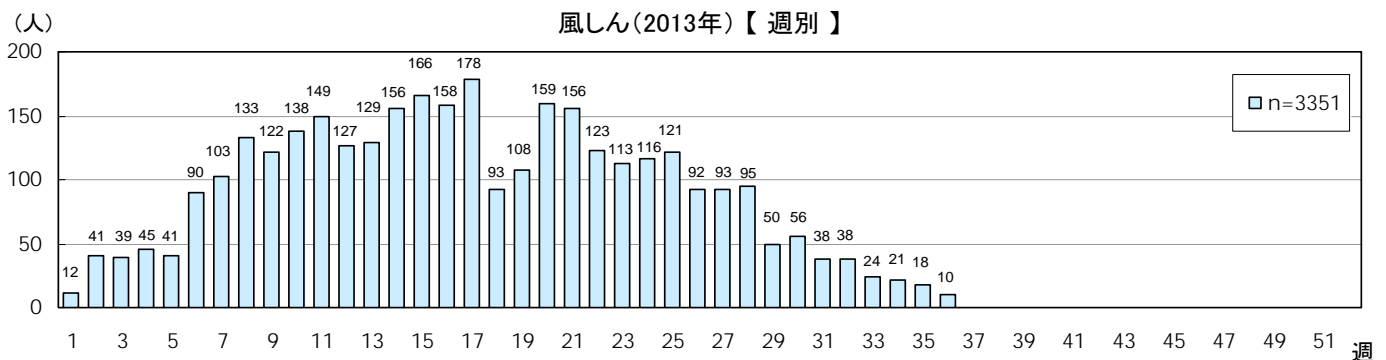
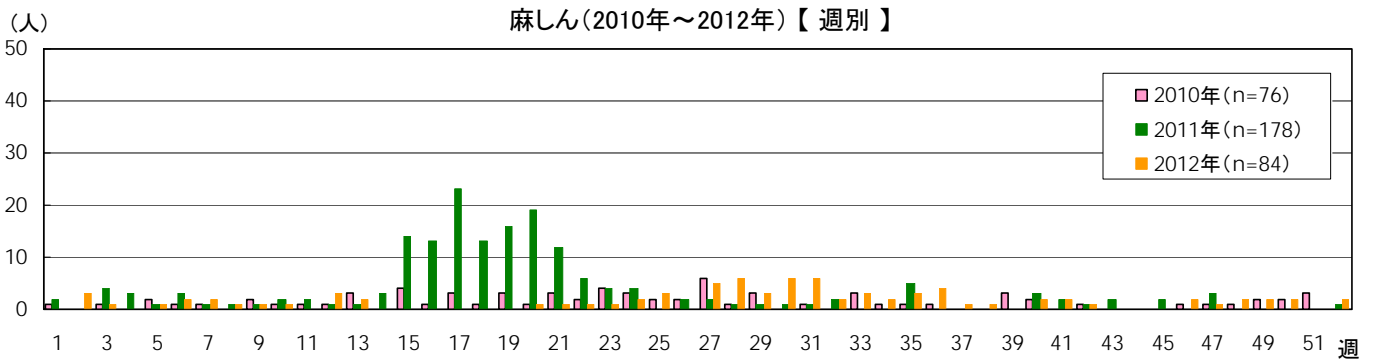
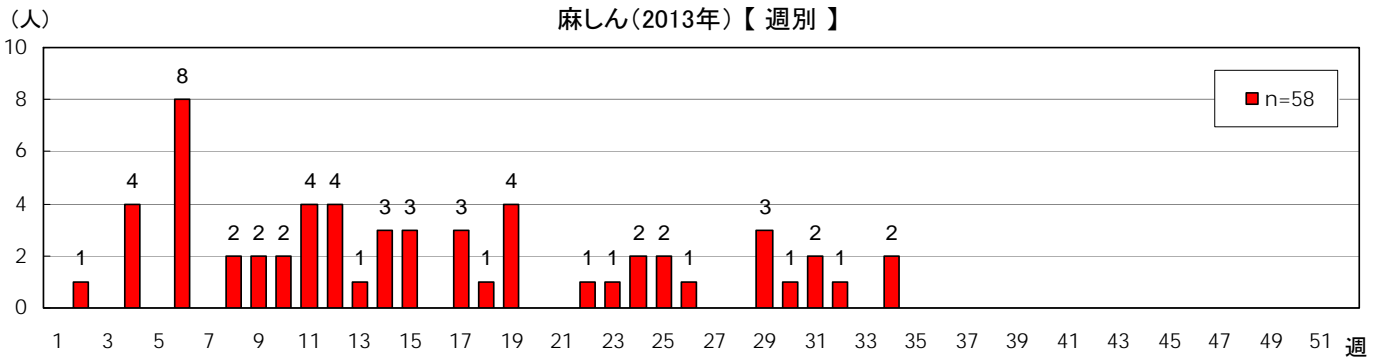
**侵襲性髄膜炎菌感染症 1件** 血清型は未実施、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、共同生活はあり(家族)であった。

**梅毒 9件** 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 4件、晩期顕症梅毒 1件、無症候梅毒 3件、年齢は20代 1件、30代 2件、40代 3件、60代 1件、70代 2件、推定感染地は国内 8件、シンガポール 1件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 3件、異性間 2件、性別不明 2件)、その他(不明) 2件であった。

**風しん 10件** 臨床診断例 6件、検査診断例 4件、年齢は20代 6件、30代 2件、40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 10件、推定感染経路は接触感染 2件、飛沫・飛沫核感染 1件、その他(不明) 7件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 2件、接種なし 2件、不明 6件であった。

※ 第33週該当分として〔五類〕劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件の追加報告があった。

# 全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



## 定点把握対象疾患 報告数 2013年36週

定点種別	対象疾患	2013年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		33週	34週	35週	36週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	89	78	146	212	0.83	256	264
	咽頭結膜熱	93	92	112	140	0.55		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	141	146	179	202	0.79		
	感染性胃腸炎	346	616	617	773	3.02		
	水痘	106	127	78	112	0.44		
	手足口病	1,273	1,136	943	732	2.86		
	伝染性紅斑	9	15	17	8	0.03		
	突発性発しん	82	141	193	202	0.79		
	百日咳			5	1	0.00		
	ヘルパンギーナ	281	311	309	228	0.89		
	流行性耳下腺炎	23	49	48	58	0.23		
	川崎病(注1)	1	4	4	4	0.02		
	不明発しん症(注1)	20	26	21	34	0.13		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	2	3	1	2	0.00	406	419
眼科	急性出血性結膜炎		1		1	0.03	38	39
	流行性角結膜炎	9	19	22	20	0.53		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	1	1	1	2	0.08	25	25
	無菌性髄膜炎	2	3	4	4	0.16		
	マイコプラズマ肺炎	8	11	6	4	0.16		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2		1				
	インフルエンザ入院(注4)							
2013/9/11集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

(注4) 2011年36週より開始

### (今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続して増加し、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続して増加した。

### (小児科・内科定点医療機関からのコメント)

#### 墨田区

- ・皮疹(水疱)の大きな手足口病と、水痘が両方とも流行。突発性発しんは、年齢の大きな子が増えているように思われる。

#### 世田谷区

- ・マイコプラズマ 2名(8歳児、10代)。

#### 豊島区

- ・RSウイルス感染症が流行中。

#### 荒川区

- ・RSウイルス感染症が増え続けています。アデノウイルス咽頭炎 1名。
- ・病原性大腸菌O1、O18、O103 各1名。

#### 板橋区

- ・サルモネラO9群 2名、病原性大腸菌O1 1名。

#### 足立区

- ・アデノウイルス 1名(4歳児)。

#### 葛飾区

- ・咳をする者が、36週に入って急に見受けられるようになった。
- ・アデノウイルス扁桃炎(5歳児)。

#### 八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎(4歳児、9歳児)。
- ・アデノウイルスによる流行性角結膜炎(5歳児)。

#### 多摩小平

- ・病原性大腸菌 10名。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年36週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	20			12	3	9		3		4	
～1歳	46	9	2	76	4	78		70		21	
1歳	111	27	6	134	15	228	1	105		65	1
2歳	22	17	11	84	20	138	1	22	1	47	6
3歳	5	20	26	65	20	82		1		26	6
4歳	7	16	28	60	27	67	2			20	10
5歳	1	18	29	56	10	44	1			21	8
6歳		11	15	32	6	27		1		5	5
7歳		5	14	34	1	13	1			8	3
8歳		5	11	24	4	6	2			2	4
9歳			17	26		8				3	1
10～14歳		4	18	84	1	11				2	11
15～19歳		1	6	17		2					
20～29歳		7	19	69	1	19				4	3
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	212	140	202	773	112	732	8	202	1	228	58
先週比	66	28	23	156	34	-211	-9	9	-4	-81	10

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月		2					2			
～1歳	2	7								
1歳	1	9			3					
2歳	1	4								
3歳		2	1		1			1		
4歳		2								
5歳		1			1			2		
6歳		1			1					
7歳		1								
8歳		1	1							
9歳		1								
10～14歳		3								
15～19歳							1	1		
20～29歳					4					
30～39歳					7		1			
40～49歳				1	1					
50～59歳					1	1				
60～69歳					1					
70～79歳										
80歳以上						1				
合計	4	34	2	1	20	2	4	4		
先週比		13	1	1	-2	1		-2	-1	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年36週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田				0.33		1.33		1.00		
中央区	1.67	0.33	1.00	1.00		1.00				
みなと	0.50	1.33	0.67	1.83	2.17	3.00		1.17		
新宿区	2.13	0.50	1.00	1.75	0.13	1.25		0.13		0.50
文京		0.25		0.50		0.75	0.25	0.25		0.75
台東		0.50	0.25	6.25		5.50	0.25	1.25		2.00
墨田区	1.20			1.60	1.00	3.20		1.20		0.80
江東区	1.22	0.56	0.78	6.22	0.78	4.67		1.00		1.00
品川区	0.13		0.38	1.88	0.25	4.38		1.13		0.63
目黒区		0.25	0.25	1.25		1.75		0.25		
大田区	1.77	1.31	0.77	6.08	0.31	3.92		0.69		1.31
世田谷	0.50	0.56	1.00	2.06	0.31	2.31	0.06	0.75		1.06
渋谷区			0.50	0.50		4.25		0.50		0.50
中野区	0.14	0.29	0.29	1.57		4.57		0.57		1.57
杉並			0.11	3.22	0.67	1.78		0.33		0.44
池袋	2.60	0.20	1.00	2.20		1.80		0.20		1.60
北区	0.14	0.14	1.71	1.14	0.14	2.57		1.00		0.29
荒川区	8.00	1.25	0.75	2.75	0.25	3.75		1.25		0.25
板橋区	0.20		0.40	1.70	0.10	1.60		0.10		0.40
練馬区	0.82	0.45	0.55	3.27	0.55	1.64		0.64	0.09	1.27
足立	1.08	0.58	1.08	4.42	0.75	3.83	0.17	1.33		0.83
葛飾区	1.00	0.75	0.25	2.38	0.38	2.13	0.25	0.88		0.38
江戸川	0.27	1.64	1.00	3.73	0.36	3.27		1.55		1.18
八王子市	1.91	0.91	2.73	6.09	0.45	3.45		1.09		1.09
町田市	0.38	0.75	0.88	6.25	1.13	1.63		0.75		0.88
西多摩		0.29	0.14	1.86	0.29	5.00		0.71		0.57
南多摩	0.56	0.44	0.78	3.22	0.22	1.56		0.67		1.33
多摩立川	0.36	0.29	1.07	2.07	0.50	1.64	0.07	0.50		0.57
多摩府中		0.30	0.85	2.55	0.75	2.55		1.00		1.05
多摩小平	1.47	1.00	0.73	2.93	0.27	4.40		0.87		1.20
島しょ						4.00				7.00
東京都	0.83	0.55	0.79	3.02	0.44	2.86	0.03	0.79	0.00	0.89



定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田											
中央区						2.00					
みなと	0.17										
新宿区	0.13		0.25				1.00	0.50			
文京			0.25			2.00					
台東											
墨田区	0.40		0.20			1.00		1.00			
江東区	0.22		0.22			1.00					
品川区											
目黒区											
大田区	0.31	0.08		0.05		1.00					
世田谷	0.06	0.06	0.31								
渋谷区									3.00		
中野区						3.00					
杉並	0.44					1.00					
池袋											
北区	0.14										
荒川区			1.00								
板橋区	0.50		0.20		0.50						
練馬区	0.09					0.50					
足立	0.92		0.17	0.05		0.50					
葛飾区	0.25		0.25			1.00			1.00		
江戸川	0.55		0.09			1.50					
八王子市	0.45		0.09								
町田市			0.75								
西多摩	0.29		0.14								
南多摩	0.44										
多摩立川	0.14										
多摩府中	0.10	0.10	0.20								
多摩小平	0.13					1.00		1.00			
島しょ											

東京都	0.23	0.02	0.13	0.00	0.03	0.53	0.08	0.16	0.16		
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	--	--

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年36週

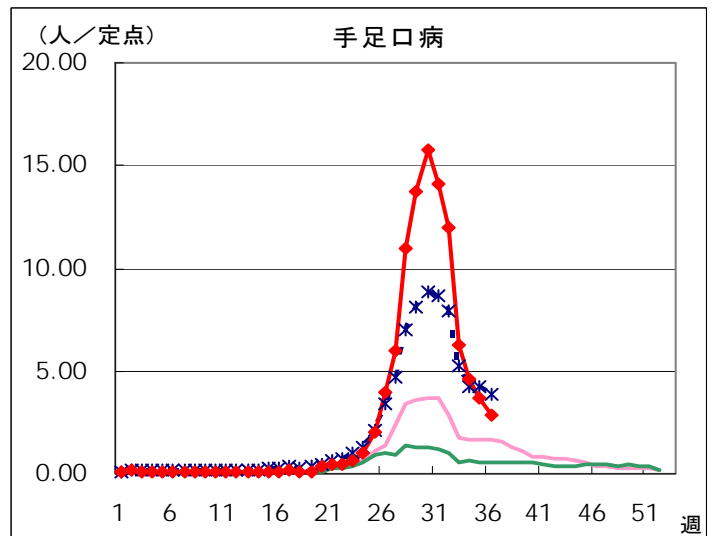
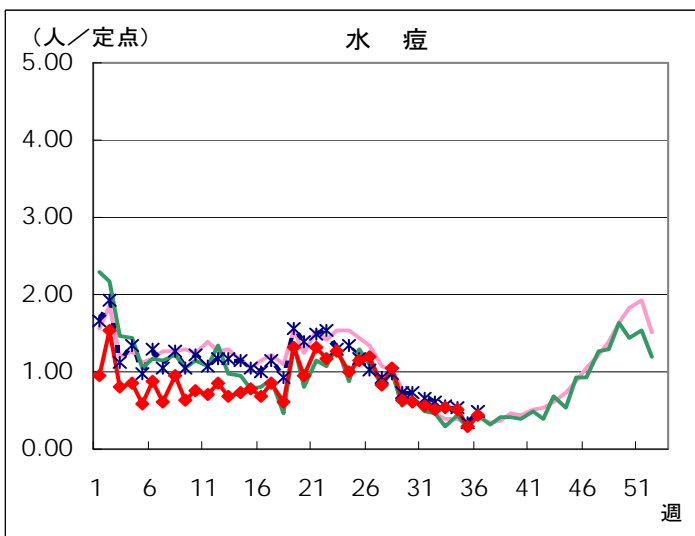
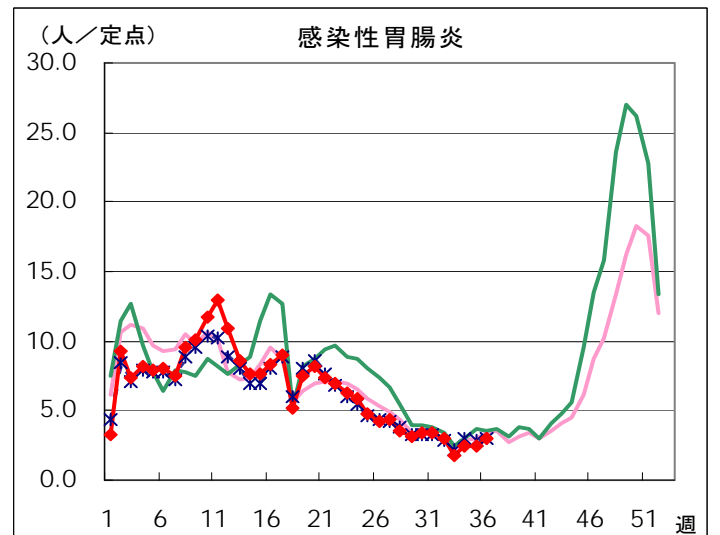
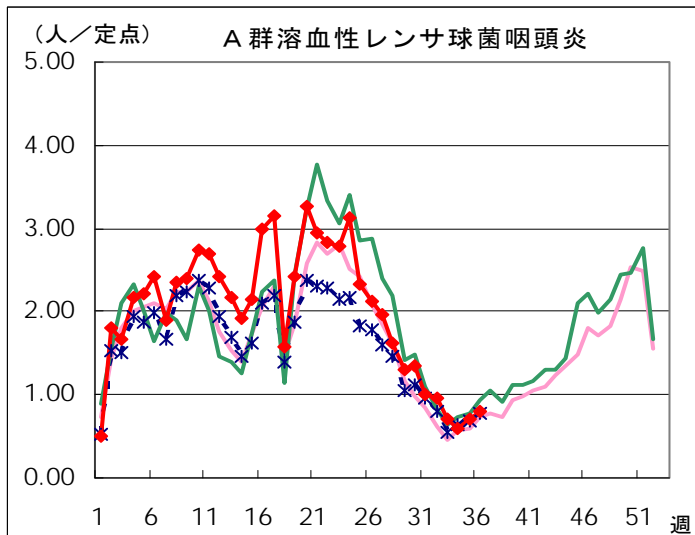
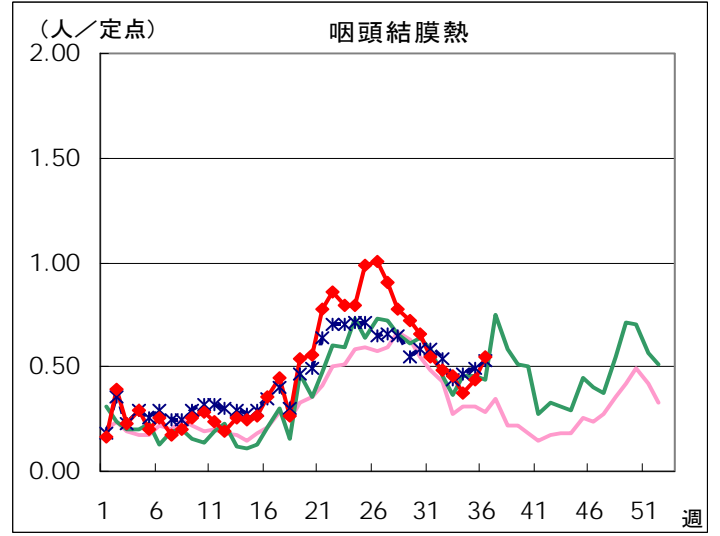
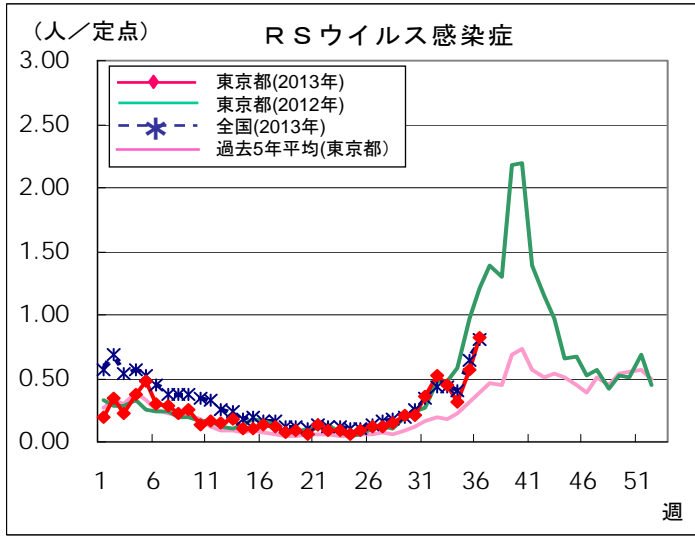
定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				1		4		3		
中央区	5	1	3	3		3				
みなと	3	8	4	11	13	18		7		
新宿区	17	4	8	14	1	10		1		4
文京		1		2		3	1	1		3
台東		2	1	25		22	1	5		8
墨田区	6			8	5	16		6		4
江東区	11	5	7	56	7	42		9		9
品川区	1		3	15	2	35		9		5
目黒区		1	1	5		7		1		
大田区	23	17	10	79	4	51		9		17
世田谷	8	9	16	33	5	37	1	12		17
渋谷区			2	2		17		2		2
中野区	1	2	2	11		32		4		11
杉並			1	29	6	16		3		4
池袋	13	1	5	11		9		1		8
北区	1	1	12	8	1	18		7		2
荒川区	32	5	3	11	1	15		5		1
板橋区	2		4	17	1	16		1		4
練馬区	9	5	6	36	6	18		7	1	14
足立	13	7	13	53	9	46	2	16		10
葛飾区	8	6	2	19	3	17	2	7		3
江戸川	3	18	11	41	4	36		17		13
八王子市	21	10	30	67	5	38		12		12
町田市	3	6	7	50	9	13		6		7
西多摩		2	1	13	2	35		5		4
南多摩	5	4	7	29	2	14		6		12
多摩立川	5	4	15	29	7	23	1	7		8
多摩府中		6	17	51	15	51		20		21
多摩小平	22	15	11	44	4	66		13		18
島しょ						4				7
東京都合計	212	140	202	773	112	732	8	202	1	228

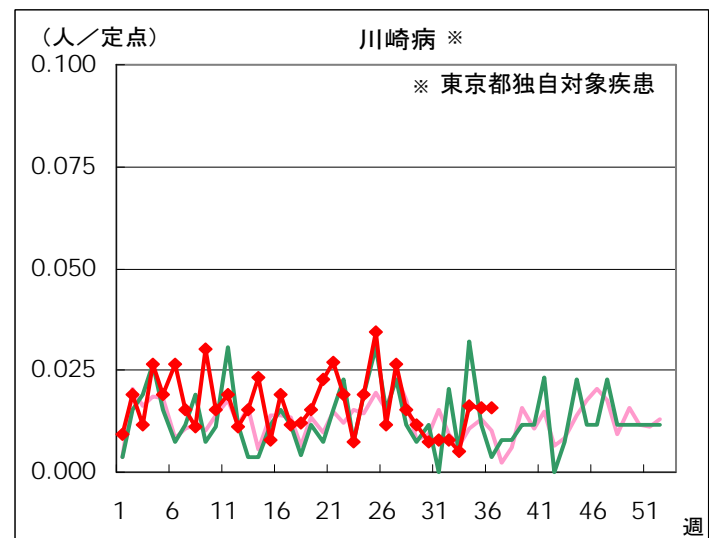
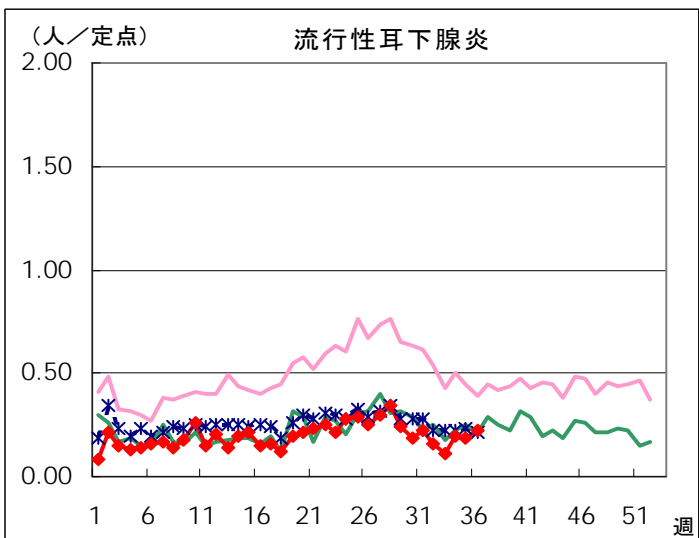
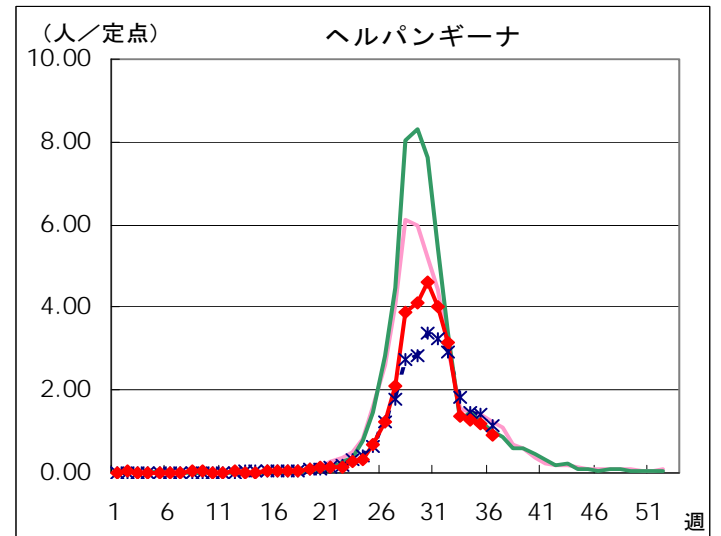
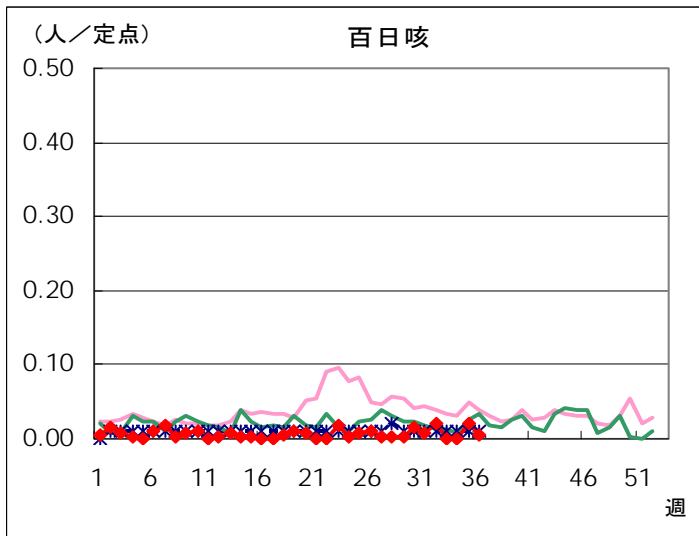
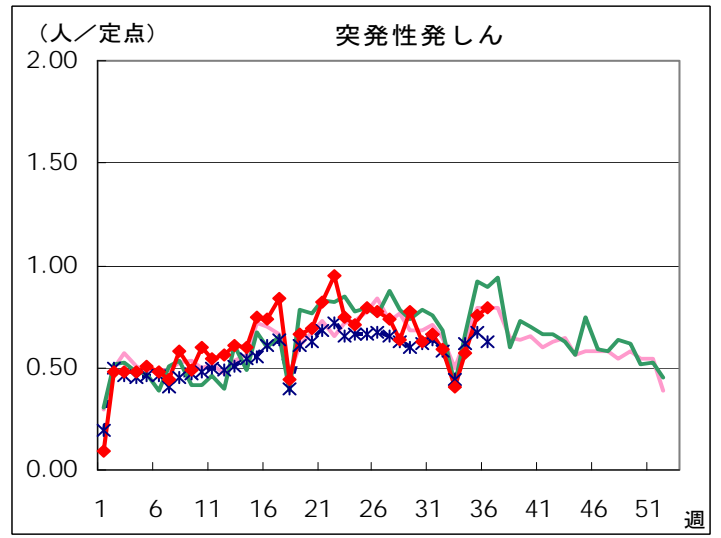
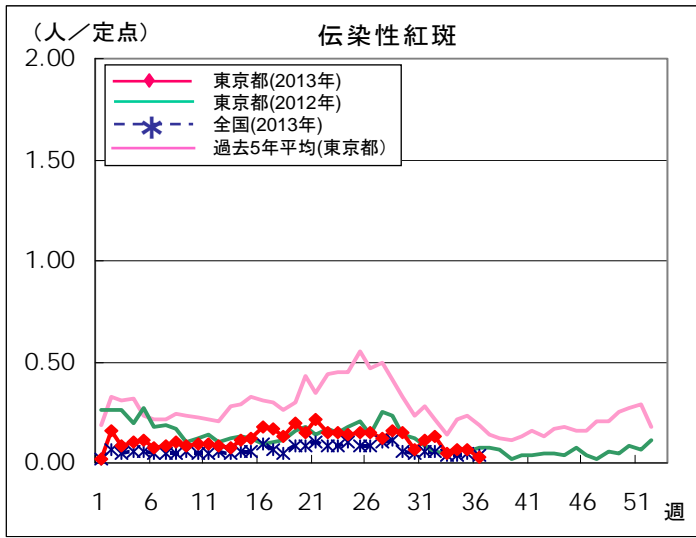
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田											
中央区						2					
みなと	1										
新宿区	1		2				2	1			
文京			1			2					
台東											
墨田区	2		1			1		1			
江東区	2		2			1					
品川区											
目黒区											
大田区	4	1		1		2					
世田谷	1	1	5								
渋谷区									3		
中野区						3					
杉並	4					1					
池袋											
北区	1										
荒川区			4								
板橋区	5		2		1						
練馬区	1					1					
足立	11		2	1		1					
葛飾区	2		2			1			1		
江戸川	6		1			3					
八王子市	5		1								
町田市			6								
西多摩	2		1								
南多摩	4										
多摩立川	2										
多摩府中	2	2	4								
多摩小平	2					2		2			
島しょ											

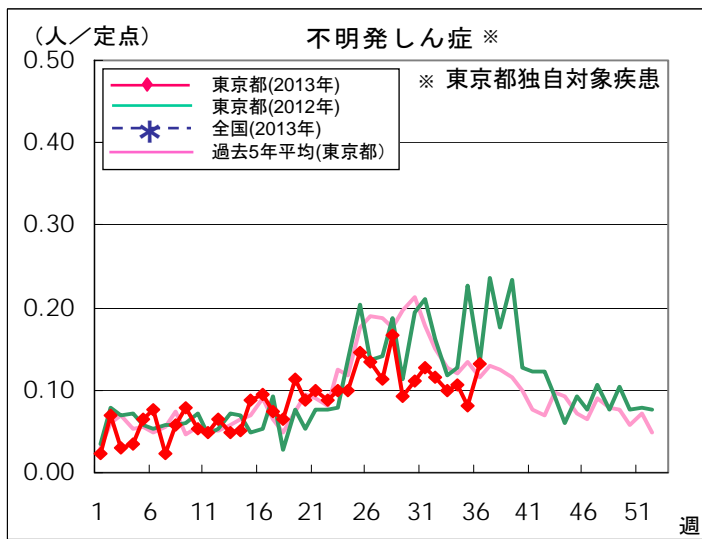
東京都合計	58	4	34	2	1	20	2	4	4		
-------	----	---	----	---	---	----	---	---	---	--	--

# 定点把握対象疾患 週別報告数(2013年36週 現在)

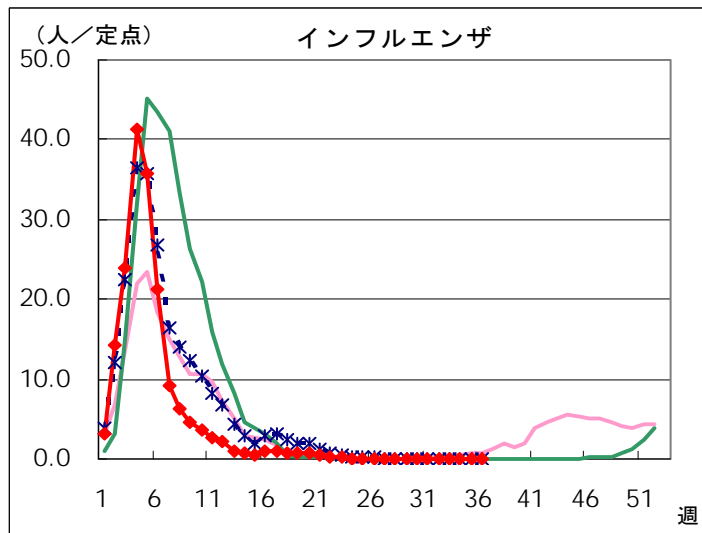
## ◆ 小児科定点



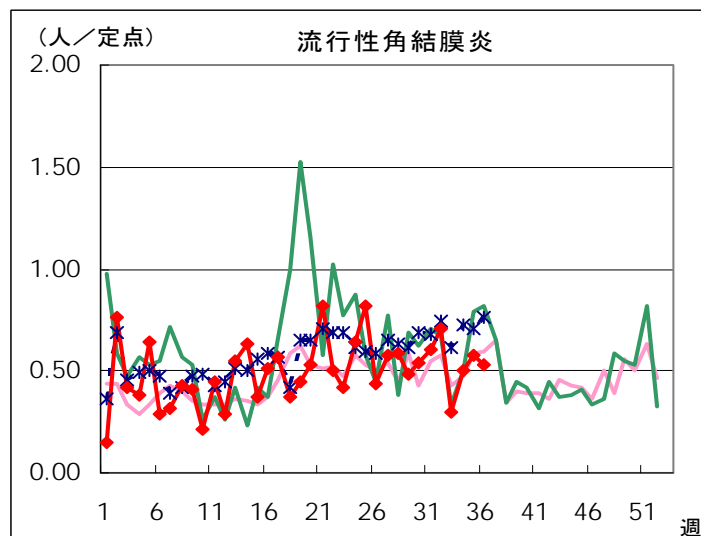
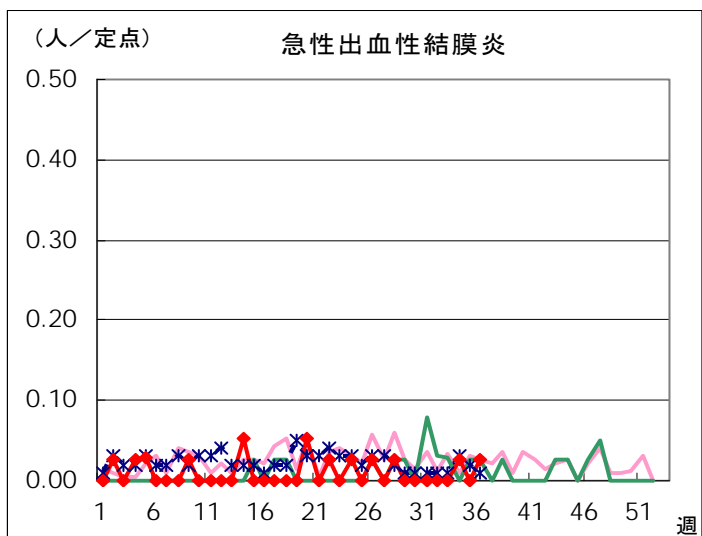




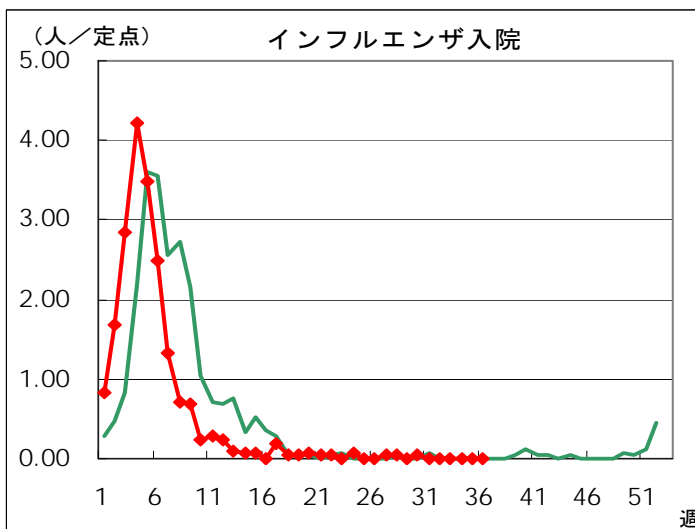
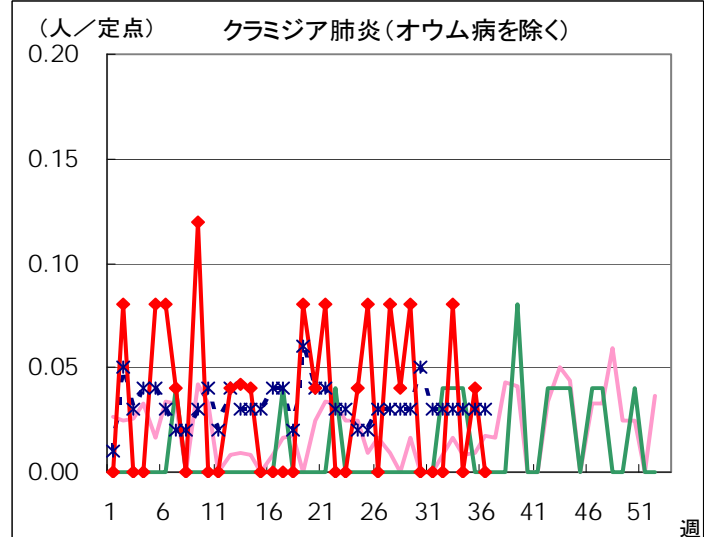
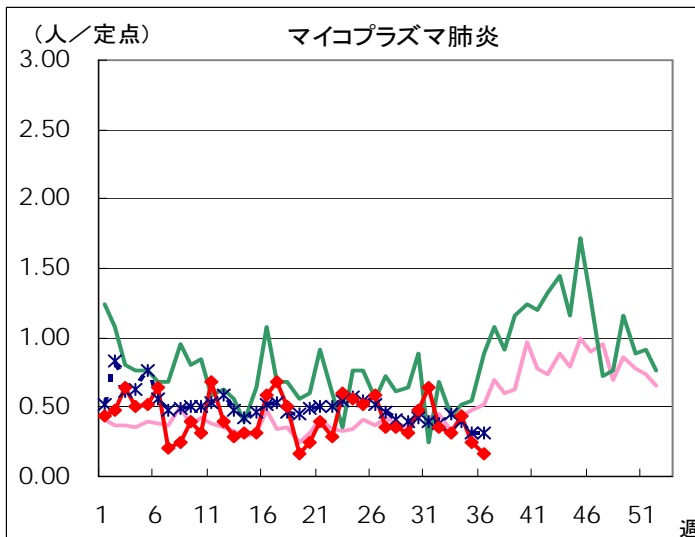
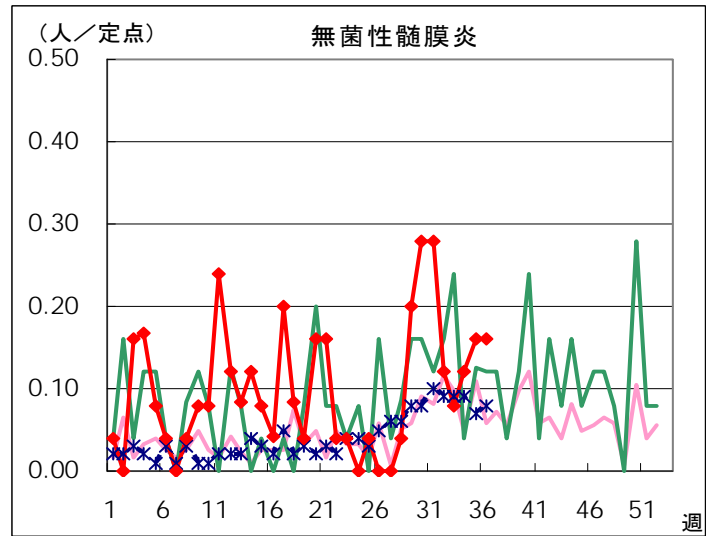
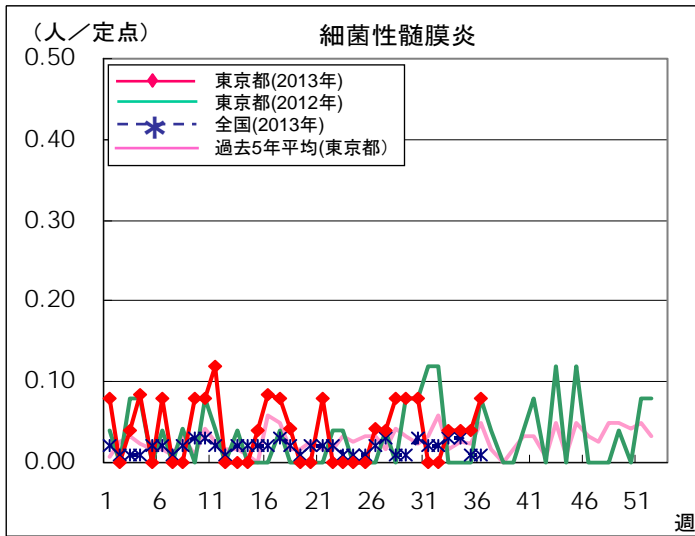
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
8/20	新生児無菌性髄膜炎	0M	髄液	コクサッキーウイルス B群1型	遺伝子
8/26	急性気管支炎	2M	鼻汁	ライノウイルス	
8/28	急性咽頭炎	11M	咽頭拭い液	エコーウイルス 18型	
8/28	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルスG II	
8/24	手足口病	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群16型	
8/27	手足口病	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群10型	
8/23	肺炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/26	不明発しん症	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群9型	
8/26	不明発しん症	1	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス エコーウイルス 18型	
8/26	ヘルパンギーナ	2	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
8/22	水痘	2	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹しんウイルス	
8/27	発熱 腹痛	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
8/26	不明発しん症	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	
8/26	手足口病	4	鼻腔拭い液	エンテロウイルス 71型	
8/29	扁桃腺炎	5	咽頭拭い液	ライノウイルス	
8/23	手足口病	11	鼻腔拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
8/22	不明発しん症	11	咽頭拭い液	エコーウイルス 18型	
8/22	流行性角結膜炎	32	結膜拭い液	アデノウイルス	
8/26	インフルエンザ	39	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群21型	
8/16	流行性角結膜炎	40	結膜拭い液	アデノウイルス	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数 ※「35週」は全て0件でした。

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
35週				
2012-2013年 シーズン累計**	2		245	69

\* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

\*\* 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)



病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
ウイルス	アデノウイルス	3	1	3	2	5	1	4	2
	ライノウイルス	2	2	2	4			4	3
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群	20	19	13	18	20	3	6	6
	コクサッキーウイルスB群	1	2		1	7			1
	エコーウイルス			3		3	2		
	エンテロウイルス71	1	2	2	2	2	2	3	1
	その他のエンテロウイルス	1	2	2	2	4		4	4
	単純ヘルペスウイルス							1	
	水痘・帯状疱疹ウイルス		1	1	2				1
	ヘルペスウイルス6/7	12	11	8	10	4	4	4	4
	EBウイルス	1	1	2				2	
	サイトメガロウイルス	1	1	1					1
	ムンプスウイルス						1	1	
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス	2	1						
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	1	1	4		2	1		
	ノロウイルス		1		1				1
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3	2							
	インフルエンザウイルスB								
	インフルエンザウイルスAH1pdm09								
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス	4	5	3	1	3	2	4		
細菌	カンピロバクター		1						
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年28週～2013年35週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		9	36	38	21	68	9	1	7	12	79	1	44	7	3	1	1	79	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		2	2	1	1	3		4	1	2		1	1				3	
	ライノウイルス	1	2	6	1	1					2		4						
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群	5	5	1			2		1	6	62		14					9	
	コクサッキーウイルスB群					8	1							1				2	
	エコーウイルス					2				1			2					3	
	エンテロウイルス71		1	1		4					8		1						
	その他のエンテロウイルス		1	2		7	2		1				4	1				1	
	単純ヘルペスウイルス					1													
	水痘・帯状疱疹しんウイルス										1		1		3				
	ヘルペスウイルス6/7			1						1	31		14						10
	EBウイルス										1								5
	サイトメガロウイルス					1				1			1	1					
	ムンプスウイルス					1								1					
	麻疹ウイルス																		
	風しんウイルス													3					
	パルボウイルスB19																		
	RSウイルス		1	8															
	ノロウイルス				3														
	ロタウイルス																		
	インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	2																		
インフルエンザウイルスB																			
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス (抗体を含む)																			
その他のウイルス		8	11	1		1							1						
細 菌	カンピロバクター				1														
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			